

経済学研究科附属経済研究所 サブ・クラスター研究継続申請書

平成 28 年 3 月 27 日

経済学研究科附属経済研究所長 様

〔申請者；研究代表者〕

所属（専攻） 経済学専攻

補職名 教授

氏 名 山本 陽子

平成 28 年度につき、下記のサブ・クラスター研究を継続したく継続申請を提出します。

1. 研究課題名	保育サービス価格の女性の就業・出生行動に対する影響
2. 研究期間（5カ年度以内）	平成 27 年 4 月 ～ 平成 32 年 3 月
3. 共同研究組織 研究代表者（所員） 共同研究者（所員） 客員研究員	（氏名・所属クラスター・補職名） 山本陽子・経済学系クラスター・経済学研究科教授 奥田真也・経営学系クラスター・経済学研究科准教授 木谷名都子・経済学系クラスター・経済学研究科准教授 木村匡子・経済学系クラスター・経済学研究科准教授 樋口裕城・経済学系クラスター・経済学研究科専任講師 焼田 党・南山大学経済学部教授
4. 平成 28 年度の研究計画	本年度は平成 27 年度の実施した名古屋市在住の女性に対する調査を元に、実証分析をおこなう。保育サービス価格の推計を行い、これを基に保育サービス価格、女性の賃金率、配偶者賃金率が就業と出生の意思決定に与える影響について分析をし、今後の保育サービス施策の方向性を検討する。同時に、保育サービス価格と就業行動・出生行動との関係、有効な保育サービス施策の在り方について理論的な解釈を加える。また、必要に応じて補足的な調査、分析を実施する。